

洗濯機防水パン・排水トラップ施工仕様書

工事店様へ:この施工仕様書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。



人が傷害を負う危険性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。



行為の禁止を示しています。



行為の強制や指示を示しています。

施工時の注意



- 防水パンの上に仕上壁を立ち上げないでください。
- プラスチック製品ですので、火気を近づけないでください。(トーチランプ等を含む)
- 本体に目皿受を組み付け時、ネジ部に潤滑剤を塗布しないでください。また製品にもシーリング材、潤滑剤を塗布しないでください。(潤滑剤等を塗布すると、製品の劣化の原因となります)
- 防水パン・トラップに強い衝撃を与えたり、無理な荷重を加えないでください。
- 塗料・シンナー等を付着させないでください。
- 製品の上に乘らないでください。
- 製品の上に物を載せたまま移動させないでください。

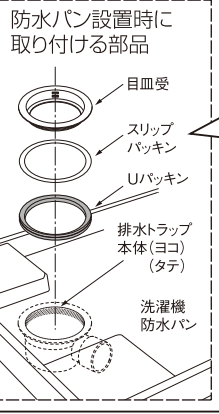


- 工事が完了するまで養生を確実に行ってください。
- 排水トラップに付属のUパッキンは、防水パンに確実に取り付けてください。(水漏れの原因となります)
- 排水管の接続は、JIS管VP50・VU50にて確実に施工してください。(排水管接続部に不備があると水漏れの原因となります)
- トラップ用開口部は必ず施工手順の指示通りに点検蓋で補強してください。(防水パンの変形破損・水残りの原因となります)
- 汚れは中性洗剤で拭いてください。
- 本製品の施工完了後、安定を確かめてからご使用ください。
- 施工完了後、封水筒が締まっていることを確認してください。(臭気漏れの原因となります)
- 排水検査は、防水パン上の汚れを拭き取ってから行ってください。(ホコリ等の汚れが残っていると、防水パン上に水が残ることがあります)
- 排水管とトラップの接着剤は有色のものを使用し、接着剤の塗布ムラがないことを確認してください(本体透明の場合)
- インパクトドライバーをお使いの場合はトルクの設定に気を付けてください。(強すぎると防水パンの破損の原因となります)

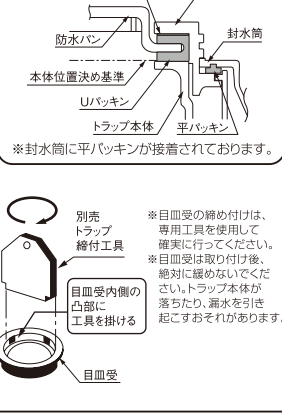
排水トラップ取付詳細

●トラップ組立図①

防水パン設置時に取り付ける部品

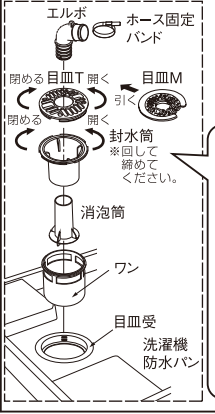


※封水筒に平パッキンが接着されております。



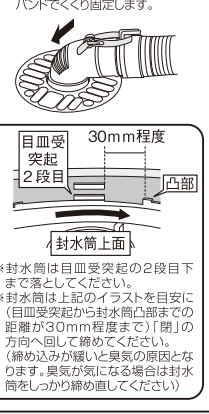
※目皿受の締め付けは、専用工具を使用して確実に行ってください。
※目皿受は取り付け後、絶対に緩めないでください。トラップ本体が落ちたり、漏水を引き起こすおそれがあります。

●トラップ組立図②



※封水筒は目皿受突起の2段目下まで落としてください。
※封水筒は上記のイラストを目安に(目皿受突起から封水筒凸部までの距離が30mm程度まで)「閉」の方向へ回して締めてください。(締め込みが緩いと臭気の原因となります。臭気が気になる場合は封水筒をしっかりと締め直してください)

洗濯機排水ホース側フックとエルボの上部穴をホース固定バンドでくくり固定します。



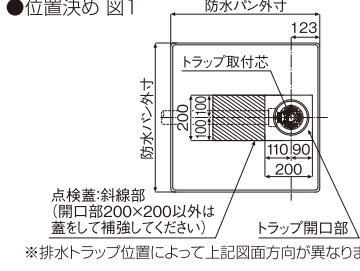
※封水筒は目皿受突起の2段目下まで落としてください。
※封水筒は上記のイラストを目安に(目皿受突起から封水筒凸部までの距離が30mm程度まで)「閉」の方向へ回して締めてください。(締め込みが緩いと臭気の原因となります。臭気が気になる場合は封水筒をしっかりと締め直してください)

※こちらは施工仕様書となります。洗濯機防水パン・排水トラップの取扱説明書も別途ご用意しておりますので右記までお問い合わせください。また、ホームページ上からもダウンロードいただけます。

防水パン施工手順

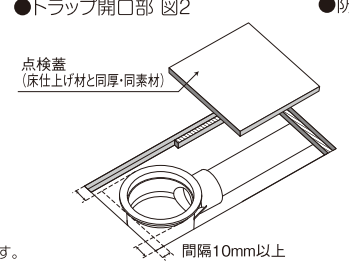
- ①防水パンの設置位置を正確に位置決めしてください。※図1
- ②トラップの位置を確認し、トラップ用開口部を設けます。200×200以外の部分は蓋をして補強してください。(200×200以外に穴をあけたまま施工した場合、防水パンの破損原因となる場合があります)点検蓋は床仕上げ材と同厚・同素材を使用してください。(設置面が平らでないと防水パンの変形破損や防水パン上の水残りの原因となることがあります) ※図2
- ③設定の位置に排水管をのばし(ヨコ引きタイプの場合)またはトラップ取付芯にくるように排水管を立ち上げて(タテ引きタイプの場合)仕上げ床を貼ってください。
- ④トラップの芯を合わせ、高さを調節して取付位置を決めてください。トラップと開口部縁が干渉しないように10mm以上の間隔を設けてください。トラップの高さ位置は下記表の寸法通りに施工してください。(防水パン上の水残りの原因となることがあります) ※図2
- ⑤トラップ本体と排水管を仮接合し、芯・高さの確認をしてから接合してください。
- ⑥トラップ本体は床と水平になるように設置してください。
- ⑦防水パンをトラップの位置にあわせて設置してください。設置面が水平であることを確認してください。
- ⑧防水パンにトラップを取り付け固定してください。スリップパッキンをUパッキンの上に置き、目皿受をトラップ締付工具(別売)でまわして固定してください。Uパッキンは必ず防水パンに取り付けてください。
- ⑨防水パンの4コーナー部を同梱のビスにて固定し、ビスキャップを被せてください。電動ドライバーを使用してビスを締め付ける場合、締め付けすぎないようにしてください。※図3
- 施工完了後は封水筒が締まっている事を確認してください。

●位置決め 図1



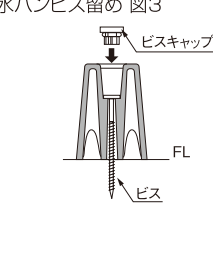
※排水トラップ位置によって上記図面方向が異なります。

●トラップ開口部 図2



間隔10mm以上

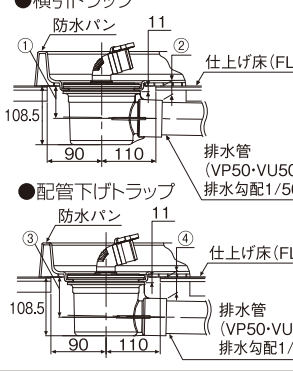
●防水パンビス留め 図3



●仕上床から各部位までの寸法

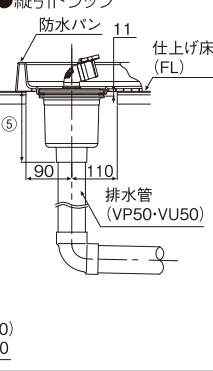
品名	横引	①	②	③	④	⑤
かさ上げ防水パン		60.5	26.5	74	40	156
給水栓付防水パン		60.5	26.5	74	40	156
品番	品番	①	②	③	④	⑤
スタンダード防水パン	TP640RE	60.5	26.5	74	40	156
	TP640	60.3	26.3	73.8	39.8	155.8
	TP740					
	TP750					
	TP780					
TP800	60.5	26.5	74	40	156	

●横引トラップ



排水管 (VP50・VU50) 排水勾配1/50

●縦引トラップ



排水管 (VP50・VU50) 排水勾配1/50

※TP800はBL認定品であり、部品及び施工の瑕疵並びにその瑕疵に起因する損害に係る優良住宅部品瑕疵担保責任保険・損害賠償責任保険の付されている商品です。
※当商品の施工仕様書に従って施工した場合の瑕疵による補修等の費用に関しても保証の対象となります。

株式会社テクノテック

■本社■
〒113-0033
東京都文京区本郷3-6-6
本郷OGビル3F
TEL:03-5800-4477 FAX:03-5800-4196

■大阪支店■
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル 1202
TEL:06-6676-8900 FAX:06-6676-8901



製品情報及び
詳しい仕様等の
情報はこちらから

<https://www.technotech.co.jp/>
EM001-12(2505)